

発行所
石川県保険医協会
金沢市尾張町1丁目9番11号
〒920 尾張町レジデンス2F
電話 (0762) 22-5373番
発行人 平松昌司
印刷所 ユーアイ印刷

石川保険医新聞

●●● 主な記事 ●●●

- 2面 新点数情報
- 3面 黄色いハガキ
- 4面 お訪ねします
- 5面 記念碑めぐり ⑤
- 6面

金沢七尾両会場で開催 新点数検討会

「テキスト」分かりやすいと好評



金沢・七尾両会場に450人が参加 —写真は金沢会場—

四月一日より、二年ぶりの診療報酬の改定、薬価の改定が行われたが、それに先立つ三月二十七日、金沢

市の石川県社会教育センターおよび七尾市のサンライフプラザ七尾において、それぞれ百八十一医療機関三

百九十人、および二十九医療機関六十二人の参加を得て、当協会主催の新点数検討会が開催された。

今回の改定は、いままでの診療報酬にかかわる厚生省告示・通知のすべての見直し、書き換えに象徴されるように抜本的なものである。テキスト「点数表改定のポイント」も、分厚く内容の多い物であった。与えられた二時間では語り尽くせない内容であったが、協会の講師団が分担して、一般点数および老人点数、最後に療養担当規則の改定のポイントをできるだけ平易に説明した。そのなかでも新しい概念が導入された点数設定で、例えば診療情報提供料は従来からの病診・診々間のみならず、病院・診療所と老人保健施設など、広範に設定されたこと、日医が提唱している「かかりつけ医」構想で、さっそく在宅時医学管理料(社会保

持論

最近実施された医師・歯科医師に対する「患者の意見」のアンケート結果を見ると、「症状と治療についての説明が足りない」が第一位になっていた。以前からも指摘されていたことですが、われわれも反省し、改めるべき点はあるでしょう。しかし、現在の保険制度のもとでは、患者への十分な説明と指導に、はたして時間をかけられるでしょうか。

歯科について言えば、高齢者が今使っている入れ歯が合わない、噛めないという主訴で来院

場合、身体のみでなく、心理面や精神面も病んでいることが多い。そのため、その心理的苦痛をも思いつきさらけ出してもらうようにすべきでしょう。これによ

対する保険点数は、まったく採算には合わないのです。また、むし歯、歯周病の病状の悪化防止や、予防歯科に欠か

するごとに時間をかけて丁寧にすることも、その点数はないに等しいものなのです。医科においても、患者の本来有する人体の自然治癒能力を重視して、なるべく薬に頼らないように、ふだんの生活上のアドバイスや指導を、分かりやすく、丁寧に患者に説明しても、点数にはあまり反映されていません。

なお保険医協会では、四月二十四日に同じ会場にて今改定についての疑義、明細書の取り纏めなど、具体的に運用についての説明会を予定している。多数の方々のご出席を願いたい。

刻七時ごろのテレビから衝撃的ニュースが流れた。親友が激死したと言うのである。身

患者のニーズに答えるため 十分な診療報酬が不可欠

低点数の治療は数でカバーする必要があるので、難になりがちではないでしょうか。良心的にやっても経営が十分成立する診療報酬の設定を強く望む次第です。

近年、開業医の交通事故死や不慮の死が相次ぐ。北陸三県で起こった同種の災禍だけでも、すでに十指を屈するに足る勢いである。

二月二十日、夕刻七時ごろのテレビから衝撃的ニュースが流れた。親友が激死したと言うのである。身

疑義解釈からレセプト記載方法まで
新点数運用説明会 —四月二十四日—
◎詳しくは案内チラシをご覧ください。

志半ばにしての急死は惜しまれて余りがある。保険医協会にとって有為の人物の突然の死は一大損失である。しかも同乗のご夫人も重傷を伝えられている。働き盛りであった同君の、ご家庭や将来の診療所の運営のことなど気遣われて暗然たるものがある。生前、人なつこく優しく柔和な反面、知的な冷静さと先見性をたたえておられた人柄であっただけに、今後、命を預けた患者さんにも及ぶ影響も深刻である。

'94年4月改定で保団連の重点要求が反映した点数項目

保団連の診療報酬改定の重点要求	'94年4月改定点数
<p>(診察、指導料)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○初診料、再診料の引き上げ。 ○特定疾患療養指導料の引き上げと対象疾患の拡大。初診時にも算定できるようにすること。算定は月1回とすること。 ○診療情報提供料を引き上げ、改善を行うこと。診療所から病院への紹介(入院を前提条件にしない)や病院から診療所への紹介(通院を前提にしない)にはすべて算定できるようにすること。 ○院内感染予防のための費用を診療報酬上で保障すること。 	<p>(診察、指導管理など)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○初診料、再診料が一般、老人共に引き上げられた。 ○特定疾患療養指導料の対象疾患が要望疾患のうち、脂質代謝障害・虚血性心疾患の2疾患が適用拡大となり、点数も一般、老人共に引き上げられた。 ○診療情報提供料が再編され、ほぼ要望通りに改定され、診療所から病院への紹介が「入院を必要」としない場合や病院から病院への紹介も認められた。 ○MRSA対策として、ブドウ球菌メチシリン耐性遺伝子同定検査(600点)が点数設定された。HIV抗体陽性の患者に対して、観血的手術を行った場合に、2,000点の加算点数が設けられた。
<p>(在宅療養料)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○在宅患者訪問診療料や在宅患者訪問看護・指導料、在宅訪問リハビリテーション指導管理料の週2回算定の回数制限を撤廃し、点数の引き上げを行うこと。 ○在宅患者訪問診療料の往診の日から1週間以内に行った場合の算定制限を撤廃すること。 ○寝たきり老人在宅総合診療料を引き上げること。 	<p>(在宅医療)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○在宅患者訪問診療料や在宅患者訪問看護・指導料、在宅訪問リハビリテーション指導管理料の算定回数が週2回から週3回に緩和され、点数も引き上げられた。 ○在宅患者訪問診療料の「往診の日から1週間以内」の制限が往診の翌々日以降は算定できると改善された。 ○寝たきり老人在宅総合診療料は処方せんの有無で点数格差が導入されたが、院内処方せんの場合は引き上げられ、24時間連帯体制加算、ターミナルケアの加算が新設された。
<p>(投薬、注射料)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○処方料・調剤料を引き上げること。 	<p>(投薬、注射料)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○処方料、処方せん料、調剤料、調剤技術基本料など、わずかであるがそれぞれ引き上げられた。
<p>(検査料)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○検体検査判断料および生体検査判断料を引き上げること。 	<p>(検査料)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○検体検査および生体検査の判断料が、尿・糞便検査は2点、その他は5点づつ引き上げられた。
<p>(画像診断料)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○コンピューター断層撮影、磁気共鳴コンピューター断層撮影は、他の医療機関で撮影したフィルムについて診断を行った場合にも、コンピューター断層診断料を算定できるようにすること。 	<p>(画像診断料)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○他の医療機関で撮影したCT、MRIのフィルムについて診断を行った場合、初診日に限り、コンピューター断層診断料(350点)が算定できるようになった。
<p>(処置料)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○処置点数の最低を引き上げるとともに、処置点数が外来管理加算を下回る場合は、外来管理加算を算定できるようにすること。 	<p>(処置料)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○頻度の高い創傷処置、術後創傷処置、皮膚科軟膏処置がいずれも4点づつ引き上げられた。また膿洗浄、眼処置、耳処置なども引き上げられ、要望した最低点数の引き上げが一部実現した。 術後創傷処置に広範囲の点数が設定され、熱傷加算が明記された。 ○皮膚科光線療法の対象疾患に尋常性白斑が追加された。
<ul style="list-style-type: none"> ○皮膚科光線療法に尋常性白斑を追加すること。 	
<p>(入院料)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○看護料で看護要員の人件費が保障できるよう、すべての看護料を引き上げること。有床診療所についても、看護体制に応じた看護料評価を行うこと。 ○有床診療所でも基準給食、基準寝具の算定ができるようにすること。 	<p>(入院料)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○その他2種、その他3種、老人その他16を除く看護の種別は全て引き上げられた。また有床診療所については要望通り看護体制に応じた看護料の体系になった。 ○有床診療所にも事実上従来の基準寝具の算定が認められた。

診療報酬改定をめぐって

保団連北信越ブロックの厚生省交渉(1月6日)が実る

外用薬の投与期間は、担当規則で一律に「5日分を標準として」に改めて下さい。
 当面の措置として、「厚生大臣の定める外用薬及び疾患」を拡大して下さい。

北信越 外用薬の件では、当方としては「限度」というのを「標準として」に改めて欲しいというのが基本だが、昨年2月の要請のおり、そちらから長期投与することが患者さんにとっていいと思われる具体的な薬剤名を示して欲しいという話があり、当ブロックの協会、医会の会員の方々から意見を聞き、まとめたのが別表(略)。

厚生省 処方期間に関しては、昨年9月に中医協に診療報酬基本問題小委員会が発足し、診療報酬の中長期的なあり方を2年あまりにわたって検討してきた。その中で薬に関しても幾つかの項目が検討されていた。処方期間に関しては、今般、在宅医療の進展などを勘案して、長期連用による副作用などの問題にも十分注意しながら、外用薬を含めて適正な処方期間と場合の調剤の在り方について検討する必要があるという意見が中医協から出されている。このへんは、今日いただいた

資料も参考に、あるいは各学会とか関係団体からも色々な要望が出て来つつあるので、薬の副作用の面も同時に精査しなければならない。そのへん十分勘案して対応させていただきたい。

北信越 療養担当規則を含めて再検討することか。

厚生省 場合によっては、ただ担当規則については、中医協で議論いただかないと改正できないので、そのへんは中医協の議論を踏まえて対応したい。

請求事務の簡素化のため、診療報酬の薬剤名について1剤205円以下のものは、薬剤名の記載は不要として下さい。

北信越 薬剤名記載の緩和についていかがか。

厚生省 請求事務の簡素化という観点から、昭和61年に現行の1剤175円の薬剤名は記載不要とされている。これは請求事務の簡素化という観点から検討は必要な項目かもしれない。新たな項目であり、特に保険者とか審査・支払基金という保険者の意向もあろうかと思うので、今この時点では即答しかねる。

北信越 寝たきり老人在宅総合診療料では投薬は包括点数になっていて、全く薬剤名とかは記載しない。もちろんカルテの記載は必要だが。そういうこともあるから、あまり杓子定規に考えずに、1日1剤、千数百円という薬剤も大変たくさん収載されているわけで、1調剤205円というのは当然ではないか。

厚生省 205円という数字は何か理由が?

北信越 現在の175円から30円アップ、大体200円程度ということ。505円なら一番いいが、遠慮して205円にした(笑)。

北信越 薬剤費が増える増えると言っているが、新薬の高い薬はどんどん収載される。そういうのではなく、昔からのいい薬がいっぱいある。1調剤205円以下の薬剤を扱われる先生方というのは、むしろ褒めていただきたいくらい。国公立病院はどうしてそういう安い方を使うようにしないのか不思議。国公立病院の薬の未払金は何億円とか新聞に出ていた。同じ薬効があるのであれば、安い方を使うようにどうして指導しないのか。もしメーカー一品でなければ駄目だという理由があれば、その理由を書けばいい。同じ薬効があるなら安い方を使うべき。そうすれば薬漬けの批判もなくなるし、国公立病院の薬代もうんと減る。

(北信越ブロックと厚生省の懇談報告集より)

さらに問題事例が...

—黄色いハガキに寄せられた事例から—

【問題事例 78】

明治42年生れの慢性肝炎の入院患者で、腹水が多量にたまったため、肝機能の悪化を疑い、腫瘍マーカー検査を行ったところ、適応外として返戻され、「CEA、CA19-9」測定理由を問われた。

〈主治医の意見〉

肝硬変や肝癌を疑って、腫瘍マーカー検査を行うのは、医学の常識ではないか。このような審査では、萎縮診療となってしまう。

病名は「慢性肝炎→肝硬変症」として、摘要欄に「腹水多量」と注記したにもかかわらずである。

〈保険医協会の意見〉

当然認められるべき検査です。再審査請求して

下さい。少々穿った見方をするならば、αフェトプロテインを実施しないで、CEA、CA19-9を実施しているのかという意味が込められているのかも知れません。

【問題事例 79】

社保家族・外来レセプト(平成1月診療分)

慢性肝炎で加療中の患者に行ったHBe(RIA) HCV抗体(RIA)の検査がいきなり減点された事例であり、下記のように再審査請求を行った。

〈再審査理由〉

平成4年10月6日より、慢性肝炎にて加療中の患者さんですが、平成5年度は一度もしていなくて平成6年1月に始めてHBs抗原、HBs抗体、HBe抗体(RIA)、HCV抗体(RIA)の検査

をしたところ、HBe抗体(RIA)、HCV抗体(RIA)の分480点が減点されました。

医学的理由をはっきりさせてほしいので再審査をお願い致します。

〈コメント〉

HBe抗体(RIA)はHBs抗原が陽性でないとも認められない検査であり、その旨レセプト注記が必要になっています。

一方、慢性肝炎で加療中の患者にはHCV抗体(RIA)は当然認められるべき検査であり、いきなり減点となるのは問題です。

黄色いハガキは毎月本紙に同封してあります。追加が必要な場合は、お電話にてご請求ください。

囲碁解答

黒1が好手で黒は4手となり勝ちます。黒Aと切りたくりますが白1とマクラレて黒負けとなります。

患者 補聴器をかける
と難聴が進むでしょうか?
医師 ポリウムを最大にしたままでスイッチを入れたりしないかぎり大丈夫ですよ。

このような場合、補聴器が必要ですが、補聴器には様々な誤解がされています。患者さんとの対話のなかから、そのいくつかを紹介し、答えてみます。

患者 補聴器はあまり早くからかけないほうが良いのでしょうか?
医師 耳や脳の働きがあまり悪くなつてから補聴器をかけても、音が割れて聞こえたり、何を言っているのか分からないということになります。

患者 補聴器はあまり早くからかけないほうが良いのでしょうか?
医師 耳や脳の働きがあまり悪くなつてから補聴器をかけても、音が割れて聞こえたり、何を言っているのか分からないということになります。

補聴器で難聴が進む?

小森 貴 (金沢市・耳鼻咽喉科)

新シリーズ

ちよっと聞いて

今月号から新たに「ちよっと聞いて」のコーナーを新設しました。診療中に患者さんから他科のことについての質問を受け、何と答えればよいか困った、あるいは、こんなことを知っているのと便利...などなど、ちよっとした情報交換の場になれば幸いです。
会員一人一個の「豆知識」をご披露いただければ七百三十の知識が身に付く計算。ぜひ、原稿をお寄せ下さい。お待ちしています。字数は四百字から六百字位が適当です。
(編集部)

原稿募集中

思い、旅行や趣味についてなど何でも結構です。ご投稿ください。

開会時刻には出席率が悪く、会長・副会長がすでに待っておられて気兼ねであったが、次第に多くなり、甘い香りの「沈丁花が庭に咲いた」と花束を持ってくる理事もいて、にぎやかな進行となった。

話題は、診療報酬の改定のこと。三月二十七日(日)に金沢・七尾で開催された「新点数検討会」には、二百十医療機関四百七十人が参加し盛況であった。それ以後会員か

第2回理事会

歯科部も大健闘 「顎関節症」が大盛況

(4月5日・11人出席)

当面は、さらに四月二十四日(日)に計画されている新点数運用説明会に向けての準備がなされていて、担当理事の先生の奮闘に期待が寄せられる。歯科では、学術講演会「顎関節症」が大盛況だったことが報告された。診療報酬改定が一段落すれば、今後は、「入院給食費の患者負担反対」の署名活動や、谷本新理事に、二歳児までの医療費助成制度の改善を求める働きかけをしていくことが話された。
(井沢 記)

3月 4月 度 理事会 点描

最初に総務部から現在の会員数と動向を報告するのが恒例なので、この日は大野副会長の死去を報告したが、改めて理事会での先生の面影をしのび沈痛である。

四月からの診療報酬改定に伴う多忙な行事予定が組まれ、担当理事の皆さんにはご苦労だが頑張っていたことになり、個別指導に関する保団連の提言(案)と個別指導心得十カ条(案)が資料として提示され、石川県での改善要望について熱い討議を行う。

医療福祉部からは改訂協議事項では、二月二十七日の第二十回総会の評価と反省について、記念講演は好評で、来賓に

第1回理事会

福祉マップの 売れ行き順調

(3月8日・12人出席)

福祉マップの売れ行きが順調であり、さらに普及に努力していくと報告がある。

も恵まれたが、総会参加者が少なく発言も僅少であったことが今後の課題であると反省する。なお、理事数人の補充が必要なることも討議された。

注目の知事選に対して立候補予定者が三人に選ばれた現時点で、協会として「医療政策アンケート」を各候補者に依頼して回答を得た上で、選挙前に協会会員に限定して郵送する手管をする。

このような作業は協会として非常に有意義な活動と思う。今年もできるだけ会員のために頑張りたい。
(安藤 記)



加藤先生ご夫妻(手前)とスタッフのみなさん

おねおね

加藤 隆三 先生

ご夫妻の巻

かとうクリニック (歯科) (耳鼻科)
加賀市山代温泉北部2-25

(65)

ご夫婦で歯科と耳鼻咽喉科を開業

—ご夫婦で歯科と耳鼻咽喉科という珍しい形での開業ですか—

隆三先生 最初は私一人が歯科クリニックをしていたのですが、二年前に娘が生まれて、それじゃあ一緒に開業しようかということになりました。

—開業にいたる経緯についてお話をください—
隆三先生 私は大学を卒業後、金沢大学の歯科口腔外科に入局しました。主に口腔領域の悪性腫瘍に関する研究をしていました。たまたま、隣が耳鼻咽喉科の医局で、妻ともそんなにめぐり

合せて知り合ったのが—。(笑い) 大学には七年間いました、まだまだ研究を続けたいという気持ちがあったのですが、主任教授が急逝されたこともあって、一九九一年七月にこの地で開業しました。

千維子先生 私は一九八六年に金沢大学を卒業して、そのまま耳鼻咽喉科に入局しました。主人が開業して

—ご夫婦で開業となると育児を始めいろいろ大変だと思えますが、実際に開業されていかがですか—
千維子先生 できるだけ娘と一緒にいたいという願いがありましたので、大変といえば大変ですが、その点では満足しています。

—千維子先生の診察中は、娘さんは?—
千維子先生 近所の知り合いの方が面倒をみてくださっています。

隆三先生 私が子供のころお世話になった方なものですから、「隆三ちゃんの子だから孫のようなものだ」といって可愛がってくれて感謝しています。

—美寿希ちゃん、お母さんと一緒にいる時間が長く嬉しい?—

美寿希ちゃん(長女/二歳) うん、うれしい。(笑い)
千維子先生 女性として、開業のメリットは、診察の合間に食事の準備とか洗濯、掃除ができますから、夜は娘とめいっぱい遊んでやれることですね。

—奥様が開業医でおかつか小さいお子様がいらつしやるということになると、

上顎の疾患には双方からのアプローチで

—今後の夢などありませんか—
隆三先生 口腔外科を専攻していましたが、その方面の知識を診療にもっと取り入れていきたいですね。

—それと、歯科、耳鼻咽喉科のクリニックは全国的にも少ないと思いますので、上顎の疾患の患者さんに、双方からのアプローチで早く確実に治すよう心掛けたいと思っています。

千維子先生 医者になって早く開業しましたので、これからは少しずつ勉強して、より良い医療ができるように努力したいと思っています。

—それと、母として、子供が元気でまっすぐ育ってくれるよう祈っています。

—まだお若いので健康管理というテーマはそぐわないかもしれませんが、なにか体のことでご留意になっておられますか?—
隆三先生 休みの日には、家族三人でいつも近所の公園で遊んでいます。それと、たまにですけど、祖母に子供を預かってもらって、二

隆三先生は必然的に、放っておかれることが多い(笑い)と思うのですが、不満はありませんか?—
隆三先生 不思議なことに全然不満がないんです。いって真面目で、ただ元気で仕事ができればいいほうですから。(奥様の顔をうかがいながら笑って答えられた…編集部注)

—最後に保険医協会にひと言お願いできますか—
千維子先生 地方で開業していると、全国の医療に関する情報がほとんど入ってきません。そんなさまざまな事柄をもっと伝えてほしいと思います。

隆三先生 これからも今までのような暖かみのある団体であってください。

—本日はどうもありがとうございます—

加藤クリニックをお訪ねしたのは三月のある土曜日。とても仲の良いご夫婦で、お話を伺っている最中も美寿希ちゃんが走り回り、笑いの絶えない明るい雰囲気でした。まだ若いのでと謙遜されながらお答えになられるお二人でしたが、着実に地域に根付いた診療を行っていらっしゃる様子が窺えました。若いお二人にエールを送りたいと思います。

聞き手/小森貴編集長(金沢市・耳鼻咽喉科)

1994年度 第22回家族・従業員レクリエーション

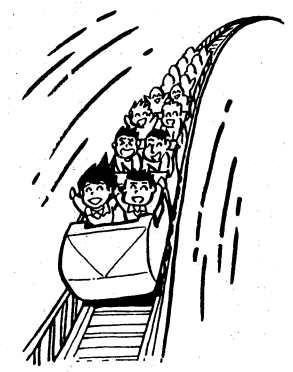
新しくなった羽田空港を使って、往復、飛行機で行く

思いっきり! 横浜ベイエリア!

とき 9月17日(土) PM 2時30分 小松空港集合
18日(日) PM 8時30分 小松空港解散

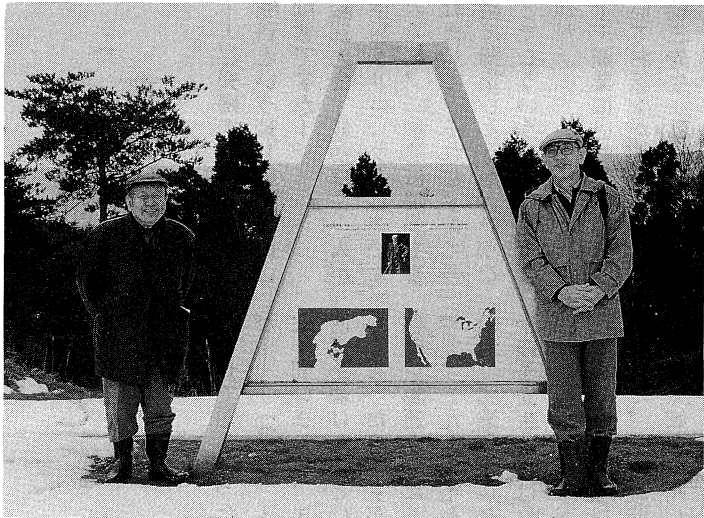
- 1日目: 横浜市内のホテルに宿泊 終日自由行動
 - ・横浜市内散策、中華街で食事などそれぞれのプランで
- 2日目: バスで横浜ベイエリアを散策
 - ・横浜ベイブリッジ
 - ・三溪園
 - ・八景島シーパラダイス (プレジャーランド・アクアミュージアムなど)

※旅行代金など、詳しくは後日、案内チラシでお知らせします。



栗野利雄先生の 記念碑めぐり (50)

パーシバル・ローエル記念碑 (穴水町)



パーシバル・ローエル記念碑を取材する
栗野利雄先生 (左) と安藤良一先生

米国の天文学者パーシバル・ローエルは、太陽系最外側の惑星、冥王星の数学的計算による発見者として、世界の天文学界に不朽の業績を残した。

能登を愛した 米国の天文学者

この冥王星はローエル天文台のクライド・トンボーが発見したとされているが、ローエルは一八九五年(明治二十七年)、アリゾナ州にローエル天文台を創設し天文学を本格的に研究し、一九一六年(大正五年)に海王星の彼方に惑星Xの存在を数学的計算から予知確認したが、この年死亡した。

ローエルの研究に従っていたトンボーが、一九三〇年一月二十三日の夜、天体望遠鏡でこの惑星Xを捉えて冥王星と名付け、ローエル誕生日の三月十日に公式発表した。

これより先、ローエルは前後五回来日し延べ三年近い歳月を日本に滞在した親戚家で、イギリスの法律学校において「劣悪な欧米人になるなかれ優秀なる日本人たれ」と講演したほどである。

ローエルは地図を見ただけで女性らしさと男性らしさをNとT音だけでなく、外浦の男性的な風景をNOTOの音感で捉えて見抜くことのできる自然科学者であったのである。

穴水町真名井の穴水湾を望む高台の上に、その記念碑がある。

春の食べ歩き会

— 特別企画のご案内 —

寺畑教授の“解体新書” あれこれ

毎回好評の保険医協会の「食べ歩き会」。今回は特別企画のお誘いです。かの“解体新書”の写本が大友楼に蔵書されており、金沢医科大学の寺畑喜朔教授をお招きして、この蔵書にまつわる楽しいお話をしていただけることになりました。設営の都合上、お早めにお申し込みください。

とき 5月18日(水) 午後7時半～
参加費 お一人様 12,000円(込) *当日ご持参ください。
ところ 大友楼 金沢市尾山町2丁目27 ☎(21) 0305
申込み お電話で協会まで(定員になり次第切) ☎0762 (22) 5373

第3回 キヌ釣り大会

とき 7月30日(土)・31日(日)
ところ 能登島(能登島荘・1泊) **日程決まる!**
*詳しくは後日案内チラシでお知らせします。

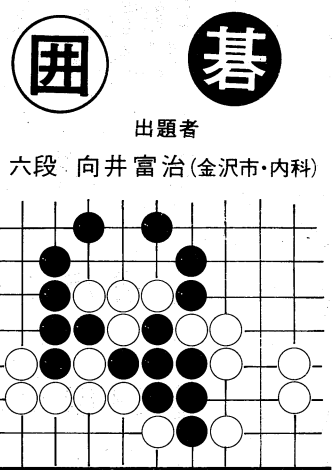
ケガ、病気の備えは大丈夫ですか?

安い掛け金、大きな保障 保険医休業保障制度

1994年度募 ただ今募集中 (募集期間 4月・5月)

4月度協会の会員数

医科	527人
歯科	204人
計	731人



鳥居方策五段との対局に現われました。黒番で攻め合いに勝ってください。

「点数表改定のポイント」

- (1) 極めて複雑・難解な新点数の仕組みを分かり易く解説している。と評判の書。
 - (2) 各項目毎に改定内容の概要を示し、主要点が一目でわかるように工夫。
 - (3) 各項目毎に改定点数に加えて、主要点数の一覧表を収録。
 - (4) 理解しにくい行政用語は、平易な言葉に書き換え、複雑な仕組みについては、可能な限り図表やフローチャートで示した。
- ◎ 申し込みは保険医協会までお電話で
— 医科会員の医療機関には一冊無料で送付済みです —

B5判・368頁
会員特価1,000円